



これは防災マップ↑や  
備蓄リスト↓などが載っているもので、



皆さんは、  
平成25年の夏に  
配布された  
この「地区防災ガイド」を  
今もお持ちですか？

危機管理  
担当の  
松原 正人です

地区防災ガイド



市内を8つの  
地区に分け、  
ワークショップ形式で  
市民の皆さんと  
一緒に考え、  
作られたものです。

# 市民の知恵が結集した「地区防災ガイド」

皆さんは「地区防災ガイド」を持っていますか？この機会に確認しておきましょう！

## 「自助」と 「共助」の大切さ

今回は  
防災についてのお話です



総務課危機管理担当  
飛鳥 謙一

平成23年に起こった東日本大震災以降、災害に対する国の施策や国民の意識は大きく変わりました。石狩市における防災への取り組みも大きく変化しています。

「災害」というと、多くの場合は地震や津波などの自然災害を指します。ただ、被害の直接的な原因が自然現象であっても、実はその直後の行動によって被害状況が大きく左右されるといわれています。例えば「津波が来たら逃げる」という行動を迷わずできれば、津波での被害者は少なくなります。また、近所の人たちが手を取り合って救助活動や避難行動をとることができれば、被害者はさらに少なくなります。

「想定外」という言葉が多く使われた東日本大震災。ここから私たちは、自分や家族、財産を守るといふ基本的な備えと行動Ⅱ「自助」と、近隣の方と協力して、私たちのまちは私たちが守るといふ備えと行動Ⅱ「共助」の重要性、そして地域が自立し、行動する必要性も学びました。

市では、災害に強いまちづくり・人づくりのためには、市民一人一人が防災・減災に強い関心と高い意識を持つことがとても重要だと考えており、「地区防災ガイド」はまさにそうした考えを反映して作られました。



市役所3階総務課窓口や各支所にあるほか、

市HPからも入手できますので、ぜひ活用ください！



カレンダータイプになっています

「地区防災ガイド」は非常時に役立つものなので、こんなふうにご家族みんなの目が届く場所に貼ってほしいですね。



東日本大震災で、私たちは「自助」と「共助」の大切さを教えられました。地域住民が、地域住民のために作ったこの「地区防災ガイド」でどうか皆さんも万が一に備えてください！



でも中には、このガイドを「無くしちゃったー!」という方もいるかもしれませんが、でも、ご安心を！

ぜひ活用...

## あなたを守る「地区防災ガイド」

石狩市は日本海に面し、南部は平坦な地形で石狩川が貫流し、北部は山岳が多いなどの地理的特性を有しています。また、市外就業者が多い地区や高齢者が多い地区など、社会的な特性も各地区で違います。市では、そうした特性を踏まえた実践的な計画を作ることができれば、まちの防災力が向上すると考えました。地区ごとに災害に対応した計画を作るには、地区で活動する皆さんの知恵が不可欠です。そこで町内会や学校関係者、医療機関などの方に集まっていたいただき、複数回にわたり協議してもらいました。そうして完成したのが、平成25年夏に各ご家庭へ配布した「地区防災ガイド」です。ガイドには、地区ごとに想定される被害や一時避難所などが示され、普段からできる災害への備えなどについても記載されています。実践的な内容となっておりますので、ぜひ定期的に内容を確認して、災害に備えてください。

<http://www.city.ishikari.hokkaido.jp/soshiki/soumu/3274.html>

### 石狩市防災パネル展

特別警報や津波の仕組みなど、パネルで分かりやすく解説します。

**日時** 9月1日(火)～10日(木) 8時45分～17時15分

**場所** 市役所1階ロビー

**協力** 札幌管区気象台、開発局、北海道

